

国分寺市制施行60周年記念
市史編さん記念 歴史講演会

名字の
ルーツに見る

日本人の
くらしと文化

今私たちが使っている名字は、明治の始めに今から数代前の先祖が適当につけたわけではありません。日本ではもっと以前から庶民も含めて名字を名乗っていたことがわかっていきます。

そして、そのルーツには私たちの先祖が暮らしていた場所や、暮らしぶりなどが込められているのです。

いま、改めて名字のルーツを探り、先祖に思いを馳せてみませんか。

講師
森岡 浩さん (名字研究家)

プロフィール

1961年高知県生まれ。早稲田大学政経学部在学中から独学で名字の研究をはじめ。長い歴史をもち、不明なことも多い名字の世界を、歴史学や地名学、民俗学などさまざまな分野からの多角的なアプローチで追求し、文献だけにとらわれない研究を続けている。著書は「全国名字大辞典」「日本名門・名家大辞典」「47都道府県・名字百科」など多数。

2017年から5年間
NHK「日本人のおなまえ」
にレギュラー出演

会場

リオンホール

国分寺市本町3丁目1-1 cocobunji WEST 5階 (cocobunji プラザ内)
JR中央線・西武国分寺線・西武多摩湖線 国分寺駅北口すぐ

※専用の駐車場・
駐輪場はございません

日時：令和6年(2024)

12月7日(土曜日)

🕒 14時～16時 開場：13時30分

定員：260名(応募者多数の場合は抽選)、参加費無料
申込：11月27日(水)までにフォーム(右記二次元コード)よりお申込みください。
定員に満たない場合は、28日(木)以降電話にて先着順で受け付けます。
親子での参加も可能です。
問い合わせ：国分寺市教育委員会市史編さん室 国分寺市光町1-46-8 ひかりプラザ5階
電話：042-571-7815

▼申し込み二次元コード

